

主要要目 PRINCIPAL

起工	平成30年4月24日	Keel laying	April 24,2018
進水	令和元年7月17日	Launched	July 17,2019
就役	令和3年3月19日	Commissioned	March 19,2021
建造所	JMU株式会社 横浜事業所磯子工場	Builder	Japan Marine United Corporation Isogo Works,Yokohama Shipyard
全長	170m	Length	558 feet
最大幅	21.0m	Beam	69 feet
深さ	12.0m	Draft	39 feet
排水量	8,200t	Displacement	8,200 tons
定員	約300名	Complement	Approx. 300 persons
主機	ガスタービン2基 推進電動機2基	Main engine	Gas turbine 2sets Electric motor 2sets
推進器	可変ピッチプロペラ2基	Propellers	Controllable pitch propeller 2sets
軸出力	50,700kw (69,000馬力) / 2軸	Output	50,700kw (69,000ps) / 2shafts
速力	最大時速 約55km/h	Speed	Max Approx.30knots

ハイブリッド推進COGLAG方式(COmbined Gas turbine eLEctric And Gas turbine)を採用しています。電機モーター推進と、ガスタービン推進を組み合わせた機関の形式で、燃費の向上を図っています。

ロゴマーク LOGO

「ワンチーム(ONE TEAM)」をテーマとし、イージス艦8隻が輪になり、「ワンチーム」となることで日本の領域を護っている姿をイメージしています。黒地に、艦名の由来となった山形県羽黒山に伝えられる「八咫鳥」に因んで黒い羽根を中央左に配置し、中央右にはイージス艦が護る領域のイメージを配置しています。



お問い合わせ

〒857-0056

長崎県佐世保市平瀬町18番地

海上自衛隊 佐世保地方総監部 広報係

TEL0956-23-7111

海上自衛隊オフィシャルサイト

自衛官募集情報



JS HAGURO DDG180

護衛艦

はぐろ



海上自衛隊

JAPAN MARITIME SELF DEFENCE FORCE

ようこそ「はぐろ」へ WELCOME

本日は、護衛艦「はぐろ」へご来艦いただきまして、誠にありがとうございます。乗員一同心から歓迎いたします。

「はぐろ」は、海上自衛隊8隻目のイージス戦闘システム搭載護衛艦です。「こんごう」、「あたご」型に次ぐ、「まや」型の2番艦として、JMU株式会社横浜事業所磯子工場で建造され、令和3年3月に就役しました。

海上自衛隊の任務である「海上からの侵略に対し我が国を防衛するとともに、我が国周辺海域における海上交通の安全確保」の一翼を担うべく、乗員一同艦の全能発揮を目指し、日々訓練に励んでおります。

本日は、時間の許す限り艦内をご覧いただき、「はぐろ」と海上自衛隊についてご理解を深めていただければ幸いです。

はぐろ 艦長



「はぐろ・羽黒」の歴史 HISTORY

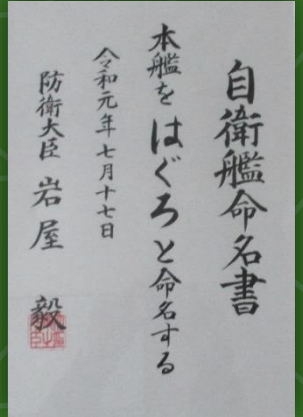
護衛艦の名称は、「天象、気象(月、日、雨、雪、霧、霜、雲、四季等)、山岳、河川、地方の名」を付与することが標準とされています。海上自衛隊イージス艦の艦名は、一貫して山岳名が使われており、「はぐろ」は山形県鶴岡市に位置する「羽黒山」を由来としております。

本艦は、海軍時代の妙高型重巡洋艦4番艦「羽黒」に続き、二代目「はぐろ」となります。

➤ 初代「羽黒」

長崎の三菱造船長崎造船所(現、三菱重工長崎造船所)で建造され、妙高型重巡洋艦の4番艦として1929年(昭和4年)に就役しました。

太平洋戦争の最初から最後まで激闘を繰り広げた武勲艦であり、スラバヤ沖海戦、レイテ沖海戦等で活躍しました。



全長	203.76m
排水量	13,963t
乗員	704名



艦載ヘリ SH-60K



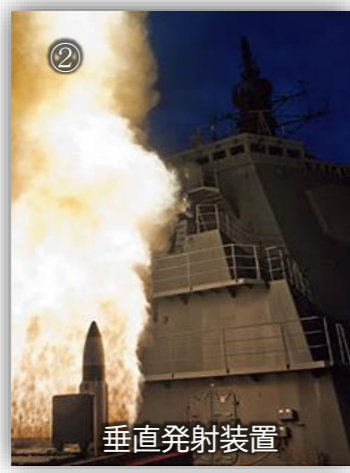
高性能20mm機関砲



4連装SM発射機



3連装短魚雷発射管



垂直発射装置



高性能レーダー SPY-1



主要兵装 MAIN WEAPON



6 2口径5インチ単装砲